

給食だより おしらせ号

令和5年11月24日
北方学園 栄養教諭

北方学園は学期に1回、給食に関するアンケートと残食量調査を実施しています。その結果は下記のとおりです。

北方学園の給食に関する課題

- ★ 児童生徒の半数は好き嫌いがあり、その多くは野菜類、しいたけ、豆類などである。頑張って食べようとする児童生徒が大多数だが、中には一口も食べず残す児童生徒がいる。
- ★ 6月実施の残食量調査では、中学生はほぼ残食0%だが小学生は1・2・3・5年に残食があった。

この課題を解決するために、2学期は「一人一人が残食0%を目指す」ことを目標に3つのことに取り組んでいます。

- ① 『ペロリ週間』の実施
・・・自分が食べると決めた量を完食、または努力した児童生徒を表彰し、残さず食べようとする意欲を図る。
- ② 『チャレンジクッキング』の実施
・・・家庭でお手伝いや料理をすることで、感謝の心を育み、給食を食べようとする意識付けを図る。
- ③ 残食0%に向けて小中連携した委員会活動を行う。
・・・給食委員会の児童と、保体委員会の生徒が小学生の教室で一緒に給食を食べる。好き嫌いせずモリモリ食べる高学年の姿を見て、小学生も食べようとする意欲を高める。



『第1回ペロリ週間』



11月14日(火)～20日(月)の5日間に、『第1回ペロリ週間』を実施しました。活動の様子をご紹介します。

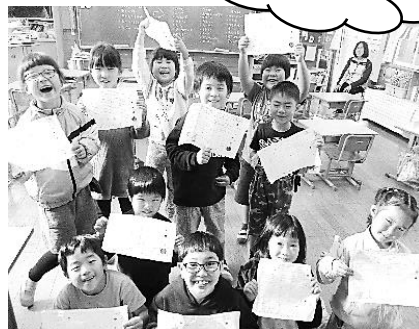
手作り賞状
作成中



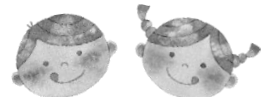
給食を完食、または頑張って食べた人は担任の先生からスタンプやシールをもらうことができます。また、5日間スタンプやシールがそろった人には、給食委員会が作った手作りの賞状が贈られます。(表彰は12月予定です)

給食委員会の児童が
放送で呼びかけ

小学1年生



中学2年生



給食の様子や、給食委員会・保体委員会の活動の様子は随時、北方学園のHPにアップしていきます
ぜひチェックしてみてください!

【北方学園 QRコード】

